

搬送ベルト知っとく情報

(05年/08月) 19

発行：吉野ゴム工業(株)

情報発信部 中平

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

役立つワンポイント情報

【ベルトの蛇行・片寄りについて】

ベルトが蛇行片寄りするのは、必ずその原因・要素があります。順調に走行していたベルトが突然蛇行・片寄りし始めた場合、何らかの異常が発生していると考えてください。それを対策しないまま、プーリやローラで強制的に調整を行うと、その場は解決したように見えても、異常箇所がさらに悪化したり、異常範囲が広がったりしてしまう場合があります。

点検・確認するポイントとして

プーリ、ローラへの異物の居着き、噛み込み

回転していないローラがある

破損しているローラがある

搬送物の状態が変わった(片荷、塊の大きさ)

ベルトが新品(馴染みが出るまで不安定となる)

スカートゴムが破損している

搬送物がスカート、ローラ、シュートに噛み込んでいる(詰まって接触)

ベルトの破損、芯体帆布の損傷

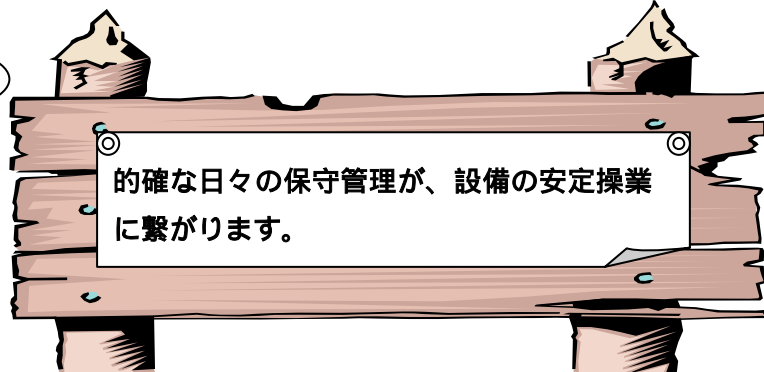
前傾キャリヤローラ、自動調芯ローラの取付の進行方向が逆になっている。

雰囲気(熱、風、湿気、雨)



ベルトコンベヤは「摩擦」と「張力」のバランスで安定走行します。プーリ・ローラの「芯」が出ていれば、ベルトは原則安定走行します。プーリ、ローラの調整は、「芯」の補正が目的であることを意識して実施してください。搬送状況が頻繁に変わるときは、自動調芯ローラを取り付けるのも対策のひとつです。

コンベヤベルトのメンテナンス
サービス、承ります。



吉野ゴム工業株式会社

TEL 06-6461-6937 (大阪) TEL03-3883-7159 (東京)

URL <http://www.yoshino-rubber.co.jp>

搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社工場はISO9001 認証取得致しております。